

昭和50年1月10日発行（毎月2回1日・15日発行）編集・発行／南国市広報委員会／事務局／企画財政課広報公聴係

あなたと市政をむすぶ☆☆☆☆☆ 広報

存心

市民参加版

今月の顔 とってもおいしいですね、このおもちほ。（大塚保育所）

1/10 1975 No.187
編集・発行／南国市広報委員会

政策形成過程への市民参加

まず市民との信頼関係を

市民が主人公の市政——を基本姿勢に杉本市政が誕生して満一歳の新春をむかえた。
今日は、杉本市長から問題提起されていた「南国市の広報・公聴活動に関する具体案について」広報公聴企画委員会（委員長・東村達夫福祉事務所次長）の答申があったので、これをテーマにみんなで考えてみたいものだ。

市民が主人公の市政への提起

広報・公聴 企画委答申



市民と市長の対話集会（三和地区公民館で）

市民とともに

考える市政

ボチ・広報というのは聞いたことがあるけど、公聴というのはあまり聞いたことがない。
花子・公聴というのは、広く市民の声を聞くということかな。
太郎・そうだよ。「市民が主人公の市政」を基本姿勢にしているからね。
花子・例の「聴く市政・話す市政」そして、それに応える市政」ボチ・スローガンでなく、それを実行しなければね。
花子・そこで、市役所の係長さん十人が企画委員会をつくって調査、研究していたのね。
太郎・四月から七カ月間、現状

と問題点を分析し、そのなかから市民参加の市政づくりについて具体案をねっていたんだ。
花子・ねらいというか、視点はどこなの。
太郎・空洞化、形が退化された憲法、地方自治を守ることかな。戦後、天皇制主権から国民主権の新しい憲法が生れたね。そして、国から独立した団体自治、住民が自らの意志で治める住民自治の原理がうたわれたんだよ。

ボチ・ところが、市町村など地方自治体は三割自治とか、一割五分自治といわれるように、独立した運営ができないような仕組みになっているんだ。市民の税金のうち三分の二は国へ、残りを都道府県と市町村でわけているんだ。もちろん地方交付税、補助金でかえってくるものもあるけどね。
太郎・うん、財源のなものもあるけど、補助金や通達行政とかいって、国の下請的な制度が多いんだね。
そこで、いろいろなむづかしさはあるけど、「聴く市政・話す市政」そして、それに応える市政」を基本に、市民が何を考え、何を悩んでいるかを知り、市民とともに考え、話し合いながら生き生きとした市民参加の市政をすすめた。
花子・市民と市政の信頼関係を深めていこうということなのね。

ガラス張りの市政

市政の公開を

ボチ・市長さんや市のお役人？は雲の上の人ではないということなのかな。ボクたちと一語になつて考え、悩み、いい方向をみんなの英知でさがしていこう。三人寄れば文珠の知恵って昔の人がいつてる。
花子・市民が考えるには、まずガラス張りの市政、市政をすべて市民に公開することが大切ね。
太郎・そういうことだね。それが広報ということだね。とかく、お役所の広報は一方通行のお知らせや手前勝手なPRといった目で見られがちだね。
ボチ・その点、南国市は一般市民の人が広報委員会をつくって企画・編集している。
太郎・東京の武蔵野市では、大学の先生たちが集って、南国市のような広報市民委員会をつくらうと研究しているね。
花子・それじゃあ南国市の広報委員会は企画でもトップをいっている（笑）
太郎・ただ、市民の知りたいことをタイミングよく知らず、決ったあとの「後報」でなく、「どうしようか」という問題提起、資料、情報を市民に提供して「市民と

もに考える」ということを考えないといかんね。
ボチ・クサイものにフタではなく、市政を大胆に公開してほしい。ちょっとむづかしいかな。（笑）
太郎・答申では、ただ単に広報なんこくの発行だけでなく、広報に対する市民の意見を聞く広報モニター、通信員の設置、議会広報や庁内広報、庁内放送広報、市役所の窓口事務を公開する市民の手びき、パンフレット、日刊新聞などマスコミへの情報提供などを積極的にやるように。

花子・職員向けの広報というのは「行政のもつ当面の課題、その考え方や方向、将来の展望」などを職員に知ってもらう。
太郎・うん、市民参加といつても、やっぱり職員が市政に参加するというのがなければだめだね。
ボチ・市民参加の前提は職員参加だといってるね。
太郎・市役所の職場が明るくなり、生き生きとした職員が生れることによつて、はじめて市民とも仲よく、腹をわけて話ができるようになるんだらうね。

市民相談室で

窓口一本化

花子・公聴については、「市民が何を望み、何を求めているか」をよく知り、それを市政にとり入れていく必要がある」といっている。
太郎・そこで「個別公聴、集団公聴、調査公聴」など、あらゆる公聴手段をもって市民の声を聴き科学的に分析して施政方針や基本構想など市政に反映するとともに政策形成過程、実施過程への市民参加をすすめるべきだ」と答申している。
ボチ・個別公聴としては、広範囲な市民の要求、要望や苦情、意見を聞く行政相談と法律、人権など各種の専門相談だね。
太郎・行政相談を受ける「市民相談室」をつくるように。これはおそろしく四月からなるのかな。市民が市役所へ来て、あっちこっち振り廻され、半日がかりになるのを防ぐため、窓口を一本化しようということだね。
花子・そうすれば、はじめて市役所を訪れる人も、とまどうことがなくなりそうですね。

対話集会や

施設見学会も

太郎・このほか、十二月に行われた「市長への手紙」請願、市民の集まる場所への市民の声を箱の設置などが考えられている。

地域エゴは

民主主義の原点

ボチ・最後に調査公聴は——。
太郎・市政について全市民的な助言をもらう市政モニター、市民の声を聞く市政アンケート、世論調査など、市民の意識調査をして基本計画、実施計画をつくりたいとしているね。
花子・これらは市民の声をどのように聞くかという、市民参加としては初歩的なものなのね。
太郎・市民参加のまえの市民対話ということかな。
どちらかという、市民の自治意識というのは、まだまだ薄いというところでね。都市は自立した一人ひとりの住民が、自らの自治によって創りあげていく、真の住民自治、地方自治へのアプローチと

ボチ・最初には「地域エゴ」というのが随分多いと思うわ。
ボチ・今日一杯のコーヒーがめれば、あした地球がぶつこわれない。
太郎・でも、エゴイズムは民主主義の原点だね。市民と市民の交流、話し合いのなかで、変っていくものなんだよ。
花子・戦前の隣組ではなく、住民の自主的な集り、町内会・部落会といったコミュニティの育成についても答申があったね。
太郎・市民の自主的な連帯感を高め、住民自治の基本的な土壌を育てたいというのがねらいだね。
ボチ・牛歩の歩みでも、一歩一歩前進してもらいたいものだな。
太郎・市政への市民参加が、すぐできるものでもないだらうけど、行政が市民の手によって触れることができるものであり、市民の手で動かすことができるということは、すばらしいことだね。
「市民の市民による市政」について、みんなで力をあわせていきたいものだね。

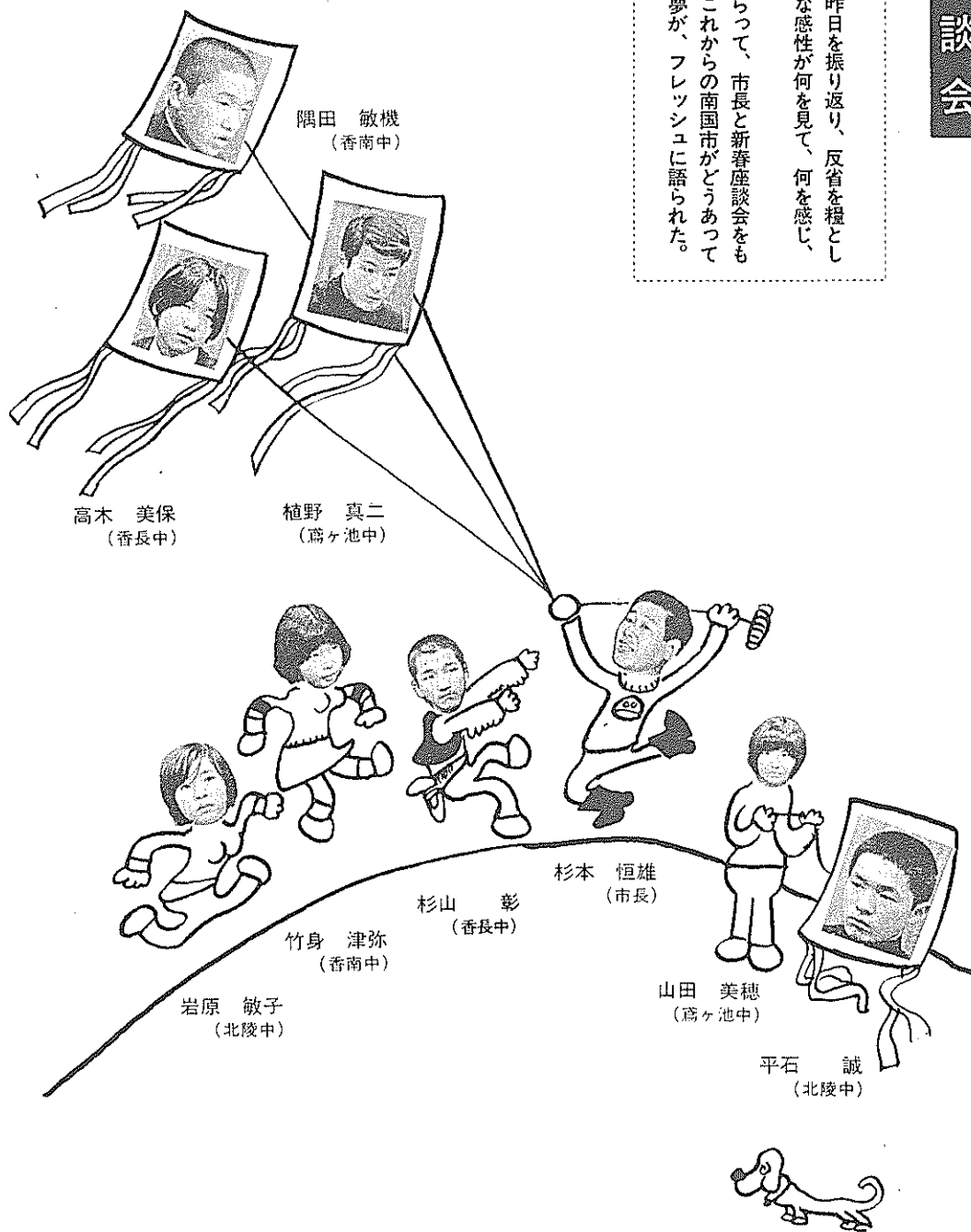
▼広報公聴企画委員会の答申書は一部残部があります。ご希望の方は企画財政課広報公聴係まで。

きょうの話題・あすの話題



新しい年の始まり——誰もが昨日を振り返り、反省を糧として未来を想う。いま、若いナイーブな感性が何を見て、何を感じ、何を想っているのか。
市内、四校の中学生が集まってもらって、市長と新春座談会をもつていただいた。中学生の感想、これからの南国市がどうあつてほしいか。自然や福祉、その願いと夢が、フレッシュに語られた。

新春の
夢と
希望を
語る



楽しかった二年のとき

目前にある入試

市長・よくおいでくれました。市長の杉本です。私も一年たつて仕事にもなれてきました。これから新しいビジョンを盛り込んでゆかなければなりません。年の初めにみなさんの夢物語を話してもらって、その夢をなんらかの形で行政に実現できればと思います。今日は思う存分、話していただきたいと思ひます。はじめに、学校生活の感想などはどうですか。

▼やはり中三ですから、今一番頭にあることは入試のことです。中二の時はほんとに楽しかった。入試のない高校があればと思います。(切実な表情で発言)
▼中三の一学期が終ると部活動からも生徒会活動からも身を引かなければなりません。三年間、ずっと活動できるような教育をしてほしいですね。

▼高校入試のことで、京都府なんかがついてくる金員入学。つまり小中併立制度をとってほしい。
市長・京都は小中併立制というところ、よく知っておられて感心しました。かつて高知県も無試験入学

をやったんです。しかし、いろいろな事情があつて中学区になつてんです。

普通高校つくれば学園都市に

▼私も高校のことが頭にあつて。南国市には普通高が一枚もなく、希望者は高知市まで遠い距離を行かなければなりません。ぜひ市に普通高を一枚設けてほしい。
市長・私も賛成です。こんど圃豊に高知医科大学ができます。高知大農学部、国立高専、東工業高、高知農高がありますので、これで普通高ができれば南国市で学園都市という理想的な南国市ができると思っています。どうしても作りたい。現在、市から約六百人が高知市の高校に通っているんです。一枚つくれば丁度六百人の規模の高校ができます。しかし、つくっても市外の人に来て、市の人は高知市へ行くということではまずいと思うんです。残念に思うのは高知市コンプレックスというものがある

将来の仕事と

政治と経済

市長・皆さん、いろんな夢を持っているでしょう。将来は何になりたいと考えていますか。
▼私の姉は看護婦になることを心

あると思つてます。A高校は一流で、B高校は二流で、C高校が三流だとか。大人もそういう意識をもっているかもしれません。市につくれば五流高校になるので、うちの子供は高知市の学校へやりたいということになれば困るんですね。
▼勉強したくないから高校をつくつてもらって楽に入りたいという考えなら問題ですね。
市長・一語に机を並べていても隣りの人が落ちなければ自分が入れない。だからつい競争になつて競争自体は悪くないんですが、ある点では友だちを出し抜いて、裏切つて、嘘をついてというように、いやおうなくさせられるんですね。今の社会の制度ですから、自分さえよければいい、お金をたくさんためればいい、というように、だんだんゆがめられてゆく。非常に残念なことです。どうかみなさんはそうでない考えをもってください。みんながそうなれば世の中も変わってゆきます。

さしてはいますが、今の世の中の事を考えると不況で、いろいろな企業なんかつぶれているので私は、将来が安定している国家公務員がよいと思います。
▼地方公務員になつてほしいなあ。(笑)
▼不況の時代なので、私は将来田畑を作っているお百姓さんがいいように思っています。
▼小さい頃の私の夢は北海道の広牧場へ行って住むことでした。現在は、会社などつぶれたりするので手に職をもつデザイナーとか洋裁師がいいです。
市長・将来、市長や代議士になろうという人はいませんか。
日本人は政治家がえらいような錯覚を持っていますね。政治家になると権力を使って金もうけができる。総理大臣がそうだったのでしよう。金もうけになるから、自分は嫌だけれどもこの仕事を選ぶということではなくて、一生のことですから、自分の才能が十分発揮されるようにしては。受験というものが目前にきて、現実におしつぶされようになっているのが現状ですね。
▼私たちがより下の子供たちが、私たちの年令になつて矛盾に苦しめられることのないように、政治をしている人がお金の面だけでなく、もっと考えてほしい。

自然を守り、自然に生きる。

若い心が考える今日と明日

希望の家と 学校が交流

▽皆さん、施設を訪問したりすることはありますか。

▽身障者の希望の家があるでしょう。私たちの学校はあそこ分室になっていて、運動会など本校の体育館でやったり、時々、私たちが訪問したりして交流を深めています。

▽くわしいこと知りませんが、働けない老人でも何歳以上にならないと保障を受けられなかったり老人に負担をかけています。働けなくなければ市が保障したり、身体障害者の設備はもつとふやしてください。

▽先日、寝たきりの人たちが訪問してきました。その中の二十歳ぐらいの人がお嫁さんがほしい、誰さんが好きだというんです。それではお世話しましょうか、という。いや、ボクの所へは来ない。今度ボクが生まれ変わってきたらお医者さんになって身体が悪い人を直してあげたいというんです。こんな苦しい境遇の中で、こんな美しい心をもって生きている——私は涙が出てきました。

また、こうした不幸な人たちが施設に入りたくても看護婦がたり

なくて入れない問題がある。いい職業につき、いい所へお嫁に行くだけでなく、自分たちが老人や身障者のために役立つという事も大切ではないでしょうか。

人情厚い

伝統を受けつぎ

市長・人は誰でも年をとる。みなさんいつかはおじいさん、おばあさんになりますね。このせち辛い世の中を必死で生きてきて、年をとって、若い人に粗末にされる——一番苦しい事だと思ふんです。

私たちは、親に孝行するようにと、相まきびしく教えられたんです。それをそのまま強制的にはなしに、教育委員会とも話しあって、「お年寄りを大切にしよう」ということを方針にして、南国市に

きれいな川

田園都市を原点に

▽この間、舟入川で子供たちが魚をすくっているのを見ました。

市の方ではゴミ袋を無料にして収集していますが、みなさんのまわりの川はどうですか。

▽それほど注意して見ていないん

一步入れば、お年寄りが非常に大切にされていることがわかるような空気をつくってゆきたい。

具体的には老人ホームなどを展開することもあつた。近所のおじいさん、おばあさんを大事にしてやることもあるでしょう。特に中学生の皆さんは事の善悪がわかる年齢だから、お年寄りを大切にすることを率先して、ホームルームやクラブ活動で取りあげて、こんなこと、あんなことをしようという積極的をやってほしい。そういうことを市の教育の一つの特色としてやってゆきたいな、と私は思ふんです。

一千年の伝統をもつ南国市。土地は豊かになるおい、人情は厚い。——ひとつこの伝統をうけついで、更に発展させるように、みんな考えてください。

ですが、前によくゴミが捨てられていた川がきれいになっていくのは確かです。

▽海にもゴミがあります。昔は海でも川でも泳げました。ゴミをなくして泳げるようにしてほしい。

市長さん、気さくな人

もつと市民と交流を

るようですが、いい場所があればぜひ夏期学校をやればと思つて見にゆきました。南国市にもあんな素晴らしい所があるんですね。時々

▽現在、発行されている「広報なんこく」ですが、はじめてこれを見たとき、なんて薄っぺらなんだろうと読む気がしませんでした。また、毎日毎日きて、なんてうるさいんだらうなあ、と思つてました。市民の声なんか取り上げて、とても良いと思つていますが、こんな形でなく新聞のようなものにしてみんなが「なんこく」を読んでために、南国市を考えてゆくようにもつと内容を深めてほしいと思ひます。

▽はじめ、市長さんほんなんだろつと思つていましたが、私の第一印象はとも気さくな人だと思ひます。私たちの学校の中でも市長さんの名さえ知らない人がいます。市役所の中だけに閉じこもつていずに、もつと市民と交流して顔をひろめたいと思ひます。

市長・朝八時に市役所に来て、夜は十一時頃帰ります。早い時で十時頃です。その間、思つく暇も

市長・ゴミ袋の問題が出ましたのでお願いしたいのですが——。ゴミ袋を無料にする時に、反対、賛成があり、それくらい金があれば国、県の補助金をつぎたして一億の事業ができるという意見と、これからの行政は、こまかい所に気を配つて台所に直結する行政——ささやかだけれどもお母さん方が毎日出るチリに困っているのが無料にすればよい、という意見がありました。

無料にするとお芋を入れたり別の目的に使用されるのでやめたらよいとの声もありました。しかしチリ袋を一万三千世帯に配つてみると、「私たちは自家処理ができません。市費がかかっていますので、お返しします」という世帯が約三千世帯ほどあり、お金に直すと一千万円くらい返つてきた。そんな善良な人たちがみなさんのお父さん、お母さんであり、そういう人が南国市にはいっぱいいるんだということが私は大変うれしい。

それからチリ袋を配るといふのは、道端や川にゴミを捨てないようにならう、という衛生思想を高めることなんです。ただ、経済的に困る面があるので、その裏に街をきれいにするんだという心がそわなないとこの行政は失敗に終わると思ふんです。みなさんが学校で、ますチリを落とさないように心が

に立つと太平洋と北の四国山脈のカルスト地帯を臨み、素晴らしい景色です。これを南国市の行政の夢にしたい、と考えています。

ないくらい働いて、それでもまだ足りないくらいです。毎日たくさんになつて帰ります。みなさんの学校へ行って、いろいろ話したのはまだできないかもしれませんが、せめて皆さんのお父さん、お母さんと話し合いたいと思ひ、各地区で対話集会というのを開きました。

黒滝小で

一緒に運動会

卒業式や運動会の時、学校へ行きたいと思ひますが、この間黒滝の運動会へ行ってきました。一番山の中でわずか四名の生徒で先生も生徒も苦労しているだろうからあそこへ行つてあげようと思つて——。一緒に走つたり、一時間半ほど歩いて帰ってきました。私の考え方として、不幸な人や僻地にいる人々を中心に考えて、頑張つ

け、できたチリを掃除するように学校の集団生活でも市の生活でも一緒にです。

▽先にいわれたような施設の付き添いの問題でも、自分さえよければ、という考えが強まっています。まず、自分から進んでやってみよう。学校から、次は南国市へというように広めてゆくのが大切だと思ひます。

空港拡張

公害はいや

市長・これから南国市にのぞみたいこと、こうあつてほしい希望はありませんか。

▽空港問題が騒がれていますが、拡張されると騒音、振動で公害が起き、美しい田畑がつぶされる。田園都市が公害都市にならないように、この原点をはなれないでほしい。大阪の空港は裁判になつているし、そんな事のないような南国市をつくってください。

市長・みなさん直接騒音の下で勉強されている人もいます。私も反対です。ここの空港は町の中心部に向つてはすかいに昇り降りしているの、二万回に一回でも落ちれば後免の町はなくなつてしまふ。

てゆきたいと思ひます。

▽みなさん、第一印象のようにハンスサムで頭脳明晰な市長さんです。(笑)

希望をもつて

全力を

▽今こうして四校が集まっているわけですが、スポーツ面ではいろいろ交流がありますが、文化面ではありません。もつと四校が交流を深め、みんなが友だちになれるようにしたらいと思ひます。

▽大変よいアイデアです。早速来年度は先生方と相談してぜひやってみてください。

市長・今日は本当に楽しかったです。こんな会はいつでもやりたいです。

自然を守るを

モットーに

▽市には現在、公害はあまりありませんが、田園都市として築えてゆく市ですので、工場など建てて公害の町にならないようにしてください。

▽よそに比べると市は自然に恵まれています。自然をこわさないように工場などよりもまず第一に、自然をモットーにしてほしいです。

▽私の家から三宝山が見えるんです。小さい時、三宝山はハゲが三つあり、自然は自然に恵まれています。自然をこわさないように工場などよりもまず第一に、自然をモットーにしてほしいです。

▽私たち子供の夢としては、大きな公園がほしい。

▽交通量が多くなっていますが、妹は小学校まで遊びに行つて、状態です。私も公園があれば、と思ひます。

▽舟入川などから水を引いて池を

黒滝の素晴らしい

自然を市の夢に

つくってポートのこげる——そんな公園がいい。

市長・黒滝に市の山が百町歩ほどあるんですが、非常にきれいな水と「せいらん」という市だけにしかないのりのようなものがある。長岡小が毎年キャンプに行つてい

家庭

わたしの提言

市長への
手紙から

◎休耕田を耕して野菜や草花などをつくりたい人はたくさんいると思います。日曜菜園に解放できないものでしょうか。
大崎秀喜(明見)

◎家庭にいる身心障害者・児童のための「ホーム・テイチャ―制度」(注・満十五歳までの義務教育期間はやっていません。編東部)はいかがですか。第一線の教職を退いても、なお健康で指導できる先生方の協力を仰ぐこともよいことではないでしょうか。
中司愛子(植野)

◎年に一回、二回の市の清掃の日を設定。各戸一人が奉仕で居住地附近の側溝や水路、その他を大掃除してはどうでしょうか。現在、田役などで一部の方がやっていますが、これを全市民が参加することにした。
小笠原史朗(下末松)

◎市立の図書館を設立してください。「一粒文庫」など、市民サイトとしてのお手伝いはやらせていただきます。
山本授子(大埔)

◎最近では都会の団体など数多くの方が地引き網に来られる。東西に連る波除けの高い北側を利用して、潮風に強い花木を植え、春夏秋冬楽しめる美化運動をしたいと思っております。
誰れもが青葉、花の色と香りを愛し、気も晴ればれとするものです。
神田正春(浜改田)

あなたがつくるページ



葛目美弥子 (明見)

【詩】

マラソン

体育の時間のマラソン
冷たい風をつらぬく私
なんだかやる気なきような顔
「いやでも走るんだ」
枯草をサクサクとふみならし
重い足をひきずりながら走る
時には、不まじめに
冗談を連発しながら
自分の心に問う
「毎時間どうして走るんだと」
でも教えてくれない
「それは自分で考えろって……」
心って、一番こわいなあ……
浜田 幸代
(前浜 15歳)



刈谷 益子 (後免)

別離

けむじやらな運命の手は
あなたのきやしな身体を
むんずとつかんで消え去った
あるいは
そう見せてほんとは

岡本 伸介 (久枝)

▽私たちが働く市民は、十二時から一時までの昼休みの時間を利用して市役所へ書類などを作っていただきに行きますが、十二時から一時までは昼休みとてか机の上に足を置き、アグラをかいている市役所の職員をみかけます。私たちの税金で給料をもらっているのではないのでしょうか？
郵便局などは市民の便宜をはかって昼は交替に食事をしているので私たちには大助かりです。市役所も交替で昼休みにして便宜をはかってもらいたいと思っております。私だけではないがそう願っていると思います。
山本 格子

▽このころ共働きの人が多くなつて、謄抄本や証明の発行についてご要望もあつて申す。見苦しい姿をみせて申しわけありません。昼休みにも事務をとればいいのですが、市役所の職員も同じ働らく労働者です。せめて、昼休みはゆっくり休ませてあげては……
市民課では、共働きの人たちのために、電話での申し込みを受け付けるようにしました。いつでもご都合のよいときで結構です。謄抄本や証明のいるときは電話で申し込んで下さい。そして、みなさんの都合のよい昼休みに市民課にとりにおいていただくように便宜をはかることになりましたので、ご利用ください。
編集部



お年玉クイズ特集

「家庭で話し合つて答えてください。答えは今月号の広報に出ています。」

■もんだい

大正〇〇年の開設以来、ざつと五十年の歴史をもち、住民の足となつて活躍した土電安芸線が四月一日廃止された。

■しめきり

一月二十三日

■おくり先

〒783 南園市大埔・南園市役所内、広報委員会、親子クイズ係

■答えのハガキには、必ずお歳、職業をかくしてください。

■広報や行政に関するご意見

■マンガ、詩などどうぞ、マンガは黒のスミまたはインクでかくしてください。

■しょうひん・特賞 千円十人、残念賞(記念品) 十人

■特賞に

■松下ユキさん(浜改田)

■第三十九回の正解者発表

■こたえ(○)月でした。

■特賞・二千元、松下ユキ

南国歌壇

あつてなくわが半生は過ぎたりき
悔なしと言ひもろもろを悔ゆ
大埔 上東奈賀子
ももち世の濫觴うけつきて人は
松の緑に美緑を献す
久礼田 旺齋薫
しいれいの葉にすべりくる冬陽う
け 蕎麦刈る鎌をときなほす母
永田 島田美津子

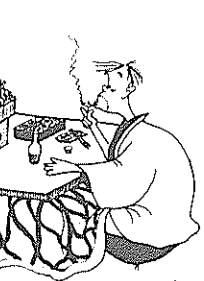
南国俳壇

職退いて落ちつかぬまま年暮るる
水波につくづく老を感じけり
此の頃の蒲團は軽し干し易し
鶴の岩にかじかみ吾はとぬ鶴よ
もてなしの蜜柑にも影夜伽の座
峽の弾木の実を踏んで歎みち
枯れる松終の満月総身に
花八つ手ひとりの夜のふけやすし
老いは除々紫澄める実むらさき
若草旬会
永田ますき
高村三喜子

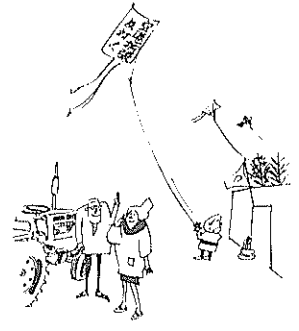
柿の実会 橋本きよ女
川島 青可
松浦智恵子
中村 一生
三宮たか志
北村 菊女
高村 愛
永田ますき
高村三喜子

(浜改田)

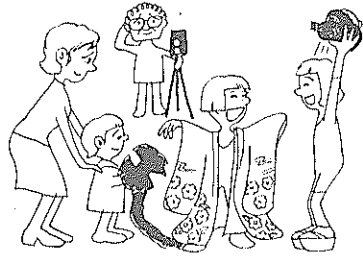
■残念賞・野村忠利(植野)
門田きゆり(国分) 細井佳久
(立田) 田中禎子(物部) 北
岡真澄(田村) 岡本洋子(田
村) 門田理恵(久礼田) 野中
理香子(久礼田) 岡本美香
(大埔) 森田泰夫(後免)
おめでとつございました。
これからもとんどんこ応募く
ださい。



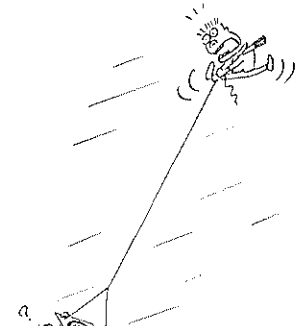
タバコ大幅値上げ
川添 俊明(岡豊)



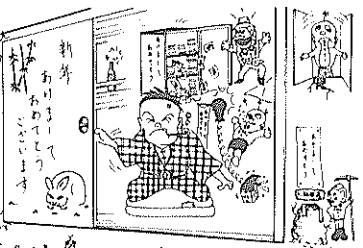
農業後継者
坊ず後を取ってくれるゾ……
岩本タケオ (金地)



1枚の晴着「次は私が写す番ヨ」
葛目 義人 (笠の川)



逆風
古谷 栄幸 (植田)



あけましておめでとう
岡上 正義 (片山)

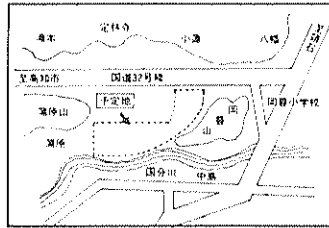
紙の門松は無料です

昨年末、市内全戸に配った紙の門松が一部の地区で百円で販売されたとの誤解がありましたが無料です。社協会費と混合されたようですのでお詫びします。

社会福祉協議会

3月

高知医大が岡豊に決る



国立高知医科大学が49年度の創設準備校に決り、51年開校をめざして準備をすすめることになる。このため県は3月5日、小遊部落公民館で地元代表者、市の関係者を集め初の説明会を開いた。同大学は6年制、1学年100人で総定員600人。附属病院は400~600床、150人の医師、技師、280人の看護婦など450人の規模500戸の公務員宿舎。用地は現在の22万平方メートルに約6万平方メートルを買い足すとのこと。地元の受け入れ体制は十分だが、最近になって総需要抑制のため「50年度予算は全国で1校だけ」との情報が流れ、雲行きが心配されている。

2月

連合婦人会の市政会議



2月20日、市連合婦人会(浜田弥芳会長)の第13回市政会議が開かれる。当日は、杉本市長、宇賀取入役ら市執行部、主婦議長ら市会議員も出席。地区婦人会員からアンケートをとった300件の質問のなかから、教育、税金、福祉、公害など、婦人らしいきめ細かい質問がでる。とくに、空港問題にたっぶり時間をとっての市長、議長追及とあってタジ、タジの場面もあった。

1月

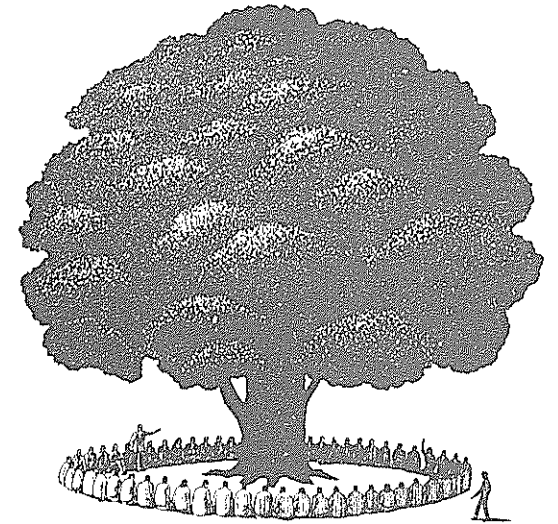
杉本革新市長が誕生



「息を豊かに吐いて登庁す。1月4日のご用始め、俳人市長らしく初登庁で1句。『主人公である市民の意見を十分聞き、良識ある議会と協力一致して、古い歴史と文化を大切に新しい政治と経済の発展する都市づくりを実行したい』と決意を述べ、『聴く市政、話す市政、そして、それに応える市政。を基本姿勢に杉本市政がスタートする。市議会の与党議員は、わずかに4人。助役、教育長は空席とあって、前途多難な状況のなかで『杉本丸』は大海原へ雄々しく船出した。

这一年

49年のできごと



「気がつけば、落葉ばかりや、木を仰ぐ。杉本革新市長が誕生して満一歳の春を向かえた。昭和49年——この一年。悪性インフレと狂乱物価のなか、国の総需要抑制政策は地方自治体を戦後最大の財政危機におとし入れ『杉本丸』も揺れに揺れまくった。革新になって何が違ったか——。と、市民の声はきびしい。「一年を振り返って、息をつく間もなく、アッと過ぎた」と、杉本市長は12月市議会で述解。この一年を市民とともに振り返り、明日の糧(かて)にしていきたいものだ。

十二月一日までの八日間、市民体育館で開かれ、五千六百八人の人を集めました。搬入作品は一般、児童生徒の部をあわせて八千八百三十点ほどの作品があつたり、この中から選ばれた力作二千四百五十九点が展示されました。一般の部では、筒井広道、大野龍夫(洋画、彫塑工芸)、田岡耕作(日本画)、阿部基堂(書道)、平山昌幸(漫画)、畑山裕紀、高知新聞写真部(写真)の各審査員によって審査が行われ、特選十二点、褒状二十七点、入選百九十三点が選ばれました。◆洋画◆無鑑査 武内光仁(高知市)田島啓巳(大浦)島村義一(片山)◆特選 山崎次(大浦)細川義彰(上野田)吉川秀子(三島)◆褒状 田島栄(稲生)森寿正(宇田)橋詰正利(横田)有沢正幸(大浦)宮崎繁則(農業高校)栗尾俊広(稲生)宮崎寿子(篠原)◆評 昨年度にくらべて、出品点数は少なからず多くなっていること、また全般的にいえることは上下の差が次第に縮小してきたこと、いかにすれば質的な向上がみられたことは、市展の今後を思わ



文化祭

多くの願いが結実

第一回南国市文化祭が十一月二十四日から十二月一日までの八日間、大篠公民館と中央公民館で開催されました。市内には人知れず文化、芸術活動が続いているたくさんの人たちがいます。そうした人たちの、みんな同じ場に集い、発表し、たがいの交流を深めたいという願いが大きく市民運動に発展。山崎次さん(稲吉)と島村辰彦さん(大浦)が発起人となり、文化推進協議会(会長 山崎次)が誕生し、文化祭を開くにいたつたものです。文化推進協議会の会員は、現在

市展

入場者数は五千六百人

第十四回南国市美術展は、文化祭と同じく十二月二十四日から

しめて誠に喜ばしいところである。しかしその一面において、指導的立場にある人たちの作に、やや足踏みの状態がみられないでもない。これは制作に先だつての「自分の絵、自己と絵画の在り方」についての批判的態度から生じるものではないだろうか、と思う。市展のためにも一層の精進を期待したい。◆日本画◆無鑑査 橋詰正利(横田)◆特選 伊尾本正太郎(祈年)◆褒状 関田公夫(東崎)◆評 県展はもとより、県下各地の市展をみて、洋画に比して、日本画作家の層は非常に薄い。小当市展にしても例外ではない。小中、高の美術教育が洋画につながって、そのままの流れになつてい

第十四回南国市文化祭

併行して八日間

市民税を引き下げ



市民税(個人市民税)は標準税率の1.1倍(1割増し)で課税していたが、4月から標準税率で課税されることになった。これによる減収は約1,800万円。市民にとっては、やっとよそなみの税金になったわけだ。

次の課題は固定資産税、38年から標準税率100分の1.4を上廻る100分の1.6で課税されているもので改善が望まれている。

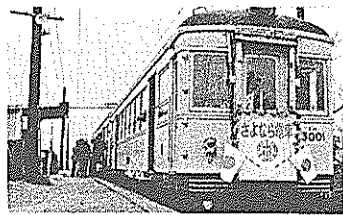
また、国保税は医療費の約50%増、助産費・葬祭費の支給倍増、高額医療制度の新設で、0.8%アップ。他の市は20~30%アップしたところから、県下九市で二番目に高かったものが七番目になった。

土電安芸線が廃止

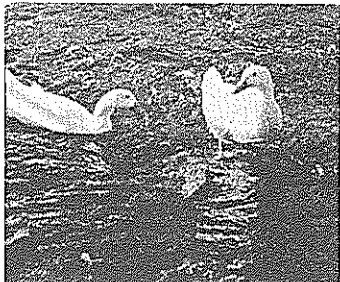
サヨウナラ土電安芸線——。大正13年の開設以来、ざっと50年の歴史をもち、住民の足となって活躍した土電安芸線が4月1日廃止された。

これは、国鉄阿佐線の建設に伴うもので、土電は、ここ数年来過疎化の進行、マイカーの普及、諸経費の高騰などで収支が悪化し廃止に踏み切り、後免—安芸線(26.8%)を鉄道建設公団に売却することにしたもの。

これにより後免—安芸間は阿佐線開通の日まで代替バスが運行されている。



全国初のゴミ袋無料化



狂乱物価の暗い世の中、台所に直結した明るい行政の手を——。

4月1日、全国で初めて、ゴミ袋の無料化に踏みきった。

ゴミ袋の無料化は、単にゴミ袋がタダになったということだけでなく、これを通じて「私たちのまち。としての、市民参加の住民自治がつくられるか、どうかにかかっている。

ゴミ問題は、市民が被害者であり、加害者であるところから、ゴミ袋の無料化が、市民の高い良識のうえにたつて、日本一きれいな町づくり。になれば、約3,300万円も安いものといえよう。

助役・教育長が決る



門田真一助役

高知空港対策本部できる



4月20日、杉本市長を本部長に空港対策本部を設置。

同本部は、すべての市民の生命とくらしを守る立場から、空港問題に関する資料の収集、調査、広報活動、市民相談などを行うために設置されたもの。

本部長は市長、副本部長助役、本部員は収入役、教育長のほか、関係課長らの7人。

土佐国衙跡に桜の二世



緑の週間の3月2日、比江の国衙跡・紀貫之邸跡で、由緒深い桜の記念植樹が行われた。

この桜の若木は、ここ国衙跡にある約200年たった老桜から実生した2世で、高知営林局が3に余りに育てあげたもの。このほか、ウマメガシなど90本が周囲に植えられた。

島田宏教育長

空席のまま注目されていた助役教育長の選任同意議案が、3月市議会に提案される。

門田真一助役の選任については3月20日、全会一致で市議会の同意が得られたが、教育長については流産。

4月30日、臨時市議会が開かれ島田宏氏の教育委員選任に市議会が同意、翌日の教育委員会で同氏の教育長が決る。

杉本市政の発足以来4ヵ月。助役、収入役、教育長と市役所の体制が整い本格的な出発となる。

るが、日本画となると、絵具やその他の資材にそのままとけこみにくいという隘路があり、日本画の魅力にひかれながらも新人がなかなか育ちににくい。一人でも多くこの道を志す人びとの生れることが切望される。

◆工芸◆

特選 矢井田須美子(大垣)

三好室(久礼田)吉川美貴子(篠原) 関敏夫(高知市) 栗林生次(西野田)

《評》昨年の出品数、二十に対し五十二という急増ぶり。まず驚かされたが、見当りがいい出品が少なく、着実に伸びているのが何よりも結構なことと思う。

◆書道◆

無鑑査 川内達喜(大垣) 弘末忠男(里改田)

特選 田所風翠(大垣) 関田菊子(篠原)

褒状 坂本正(高知市) 橋田環(東陽) 矢野一郎(篠原) 門脇勲(土佐山田) 井上侑子(伊野町)

《評》古法の追求による真摯な作品が多かったが、今少しバライティが欲しかった。書が墨線の芸術である以上、墨色や筆意の研究に

更に努力してもらいたい。特選の二作品はベテランらしい洗練さを買った。

◆漫画◆

無鑑査 沢本英世(里改田)

褒状 葛目義人(岡豊町)

《評》最近、マンガのネタは、ごろごろしていて、マンガを通して日頃の不平、不満をぶちまけたところだが、今年も残念ながら出品が少なく残念である。写真、洋画、工芸、書道などに比して、マンガは線とアイデアが勝負なので、見かけ上、ボリュームに乏しく、一般的にとっつきにくいからである。しかし、県下では唯一の市展マンガ部なので、その灯をたやしたくなく、何とかして復興したいものである。

◆写真◆

無鑑査 原孝士(土佐山田町)

特選 土居正道(立田) 川添進一(大垣) 山本清志(高知市) 竹内律二(里改田) 中山弘雅(大垣)

褒状 筒井真道(大垣) 友永喬(稲生) 山北華一(土佐山田) 岡本守正(大垣) 北村敏雄(大垣) 浜田定(伊達野) 春田昌男(立田) 麻田清(大垣) 水田貴士(岡豊町)

《評》総数百八十九点の中で、特選五、褒状九、入選七十一、落選を選んだが、総括的に申して、ずば抜けて傑出した作品は少なかった。が平均的には作品が揃っていた。選外にしたものの、心をくだいた。それだけに、選外の作品の中にも、約半数は入選に値する作品があったという事である。今後の精進を望んで止みません。これからの作品は、構図的に、技術

的に、そして対象とのふれあいを大切にすれば、上位へ浮上する作品でいい。

生活保護や医療扶助の必要な家庭や、生活の苦しい人たちに對する個別指導、地域の環境改善、保護衛生、レクリエーションなどの集団指導などをすすめています。

生活困難な人のための民生委員

新しい各種相談員

お気軽にどうぞ

生活保護や医療扶助の必要な家庭や、生活の苦しい人たちに對する個別指導、地域の環境改善、保護衛生、レクリエーションなどの集団指導などをすすめています。

任期 四十九年十二月一日〜五十二年十一月三十日まで

▼上倉

奈路北部、中谷 西原俊(中谷) 上倉、井の沢 岡本喜一(上倉)

奈路東部、西部 宮本忠夫(奈路) 一道木、小倉、中の谷、萩野 野村忠幸(白木谷) 中平、中部、中組、小滝、滝の下、番所 岩原龍来(白木谷) 桑の川、黒滝、大改

野、中の川 中山始(桑の川) 上八京、下八京 岡崎登志(八京)

▼瓶岩 亀岩 坂本豊子(亀岩) 成谷、天行寺 岡崎清隆(天行寺) 外山 川田松子(外山) 才谷、六角 原末吉(六角)

▼久礼田 沖の土居、石堂 下田誠男(久礼田) 植田の南 古谷寿美(植田) 植田北西 橋詰政実(植田) 植野 東中 今村十三孝(植野) 植野 西北、西南 野村竹弘(植野) 久礼田、西南、高石 久米静彦(久礼田) 久礼田中の北、中南、中南



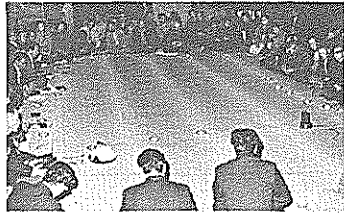
6月

荒れ狂う農業問題

36年、農業基本法が登場。小倉大平、八京、奈路、小進と相次いでみかん園が開設されたが、価格暴落で身売り、廃園の打撃。一方西島ハウス団地もピーマンのバカ安値、オイルショックをもろにうけて、メロン、スイカ狩りの観光農業で苦肉の策。「国・県のいうことの反対をすればもうかる」ネコの目農政に農民は地に足がつかない。工業生産拡大のため農地はつぶされ、輸出の見返りとして外国から農産物を買って、いまや食糧の自給率はカロリー計算で43%。専業農家はこの10年間に3分の1に減少してしまった。

6月

市民と市長の対話集会



聴く市政、話す市政、そして、それに応える市政——。の第一歩ともいえる市民と市長の対話集会がスタートした。

地域住民の意見や要望など、生の声を聴き、それを行政の中にとり入れ、生き生きとした市政をすすめていこうというもの。

前浜地区を皮切りに市内8ヵ所で約500人の市民が集り熱心に話し合いがされた。

「対話集会のもてなかつた地区については、50年中に精力的に開きたい」と市ではいっている。

6月

表情のある「未来像づくり」

高知大、高知短大、高知女子大の教授ら40人で組織する自治体問題研究所(理事長・西沢高知大文学部部長)に南国市の行政診断を依頼。▼南国市でなくてはできない表情のある町▼一千年の歴史と伝統、高い文化遺産を誇る都市▼みどりりと光と水を守る都市▼新しい市民の都市を四つの柱に基本構想をまとめようというもの。

まず、大学教授陣に専門的な立場から診断してもらい、市民と市長の対話集会などを通じて広範囲な市民の意見を聞き、最終的には市民の代表で審議会をつくり結論を出す計画で、49年度中にはまとめたいとしている。



5月

古ビニールで漁民勝訴

浜改田漁協組(溝淵末広組長)と組合員20人が国、県と市の三者を相手どって総額約2,000万円の損害賠償を求めていた「古ビニール公害訴訟」判決公判は5月23日高知地裁で開かれ、下村裁判長は原告の主張をほぼ全面的に認め、総額1,100万円の支払いを国、県と市にいい渡した。

国、県はこの判決を不満として高松地裁に控訴。市は「市民と争うことは避けたいが、国、県、市の三者が被告で、市が控訴しなければ全額損害賠償しなければならぬ」ところから控訴にふみきった。



5月

老人の交歓地引き網

5月10日、浜改田の海辺で高知市と地元老人クラブの間で交歓地引き網が行われた。

高知市から157人、地元南国市から約40人という大世帯、坂本高知市長、杉本南国市長も参加して昔なつかしいロクロに汗を流し、ドロメの「ぬたあえ」に香つづみをうち、酒をくみかわして楽しい一日をすごした。

5月

市民企画のはじめての行事



5月1日は勤労者の祭典、第45回目の統一メーデー。

インフレ阻止、買い占め、物価値上に反対しよう——。南国市でははじめての催しが、市役所前広場に勤労市民1,300人が参加して開かれた。

また、こどもの日の5月5日、「保育まつり」ではタイガーセブンや怪獣に園児も大喜び。一方、囲碁愛好者約100人は、日頃の腕前を市長杯、議長杯にぶっつけた。

市民が自分たちで企画した催しだけに感激もひとしお。ますますその輪を広げて市民の交流の場にしてほしいものだ。

- (稲生) 中組、南組、浜田亀(片山)岡上、北組、寺山、岩原作治(片山)小田村、上畑、室屋、竹内春(里改田)野尻、土居、立石、馬橋、三谷、谷(里改田)中ノ下、東場、浜口、寅猪(浜改田)岩坂、浜田、八松、松隆枝(浜改田)本村、中田、久保美福(浜改田)八松、細工所、松下健一(里改田)
- ▼十市 栗山、錦城、糸木、楠上、西村千代鶴(十市)札幌、大小浜、山本、季晴(十市)人形谷西和剣尾、土居、居谷、國政東組、土居美夫(十市)東坪池、西坪池、札幌、土居彦馬
- ▼母子 母子家庭の生活環境の実態をつかみ、手助けします。母子や寡婦福祉資金貸付けについての相談など、いろいろの相談相手になってくれます。
- 上倉、岩崎富美(白木谷)瓶岩、小野寺昌子(成倉)久礼田、橋詰、猪猪(植田西)岡、濱田、喜(岡豊町八幡)園分、竹中八重子
- ▼老人 老人のよき話し相手となり、地域福祉活動への参加促進などにより、生きがいを高めるための相談相手になります。
- 老人のための相談 川口義章(十市)竹島春江(前浜)橋詰利危(稲生)坂原盛蔵(物部)鈴江潤次郎(大埔甲)小川泉(堀の内)高橋太郎(上野田)
- ▼三和 田村、高橋茂己(田村乙)久枝、松下仁(久枝)久枝、山本美重(久枝)立田、佐竹悦美(立田)立田、北村千鶴(立田)茨西新屋土居、中須空港大学、吉村源一(物部)田村、山岡哲郎(田村乙)茨西、下野内、小松清猪(物部)下野内、上野内、都築幸子(上野内)
- ▼前浜 里組、大原友義(前浜)西組、浜田重彦(前浜)中組、浜田正四子(前浜)寺家、久保、中沢信喜(前浜)東組、沢田武彦(前浜)浜窪、常徳寅繁(前浜)
- ▼日章 田村、高橋茂己(田村乙)久枝、松下仁(久枝)久枝、山本美重(久枝)立田、佐竹悦美(立田)立田、北村千鶴(立田)茨西新屋土居、中須空港大学、吉村源一(物部)田村、山岡哲郎(田村乙)茨西、下野内、小松清猪(物部)下野内、上野内、都築幸子(上野内)
- ▼稲生 衣笠、丸山、井川、千屋崎、戸根、静恵(稲生)小久保、芦ヶ谷、黒岩、顔美(稲生)土居ノ谷、中谷、久万喜美(稲生)千田ノ木、立石、浜田政子(稲生)林谷、西谷、井上繁子(稲生)北地、徳弘正男(十市)八丁、阿戸、丸山、細川

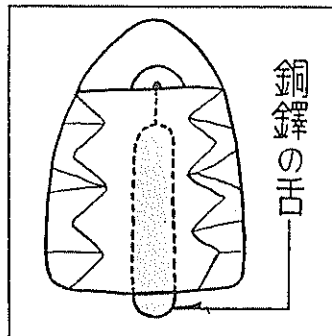
- 南、西岡淳雄(久礼田)久礼田、西北、吉川まり(久礼田)領石北、北村玉則(領石)領石南中、北村久寿喜(領石)
- ▼岡豊 中島町、常通寺島、武種博(岡豊)町中島、定林寺、中沢清水(定林寺)中島沖、三島、山崎良猪(岡豊)町中島、小連、筒井義治(岡豊)町小連、浦原、西川利昭(浦原)八幡、浜田将(八幡)滝本、植田、隆雄(滝本)小籠、江村、吉田、水田勝清(小籠)笠ノ川、川田豊三郎(笠ノ川)
- ▼国府 園分、高村幸貴(園分)左右山、山本峰子(左右山)比江、水田培喜(比江)
- ▼長岡 宇田、藤中義繁(東崎)南陣山、西山、北村時重(陣山)北陣山、南三島、北三島、沢田義幸(三島)上末松、下末松、上甘枝、山崎英子(下末松)西島、古市、北小籠、岡林政衛(甘枝)東崎東部、祈年、原田満雄(東崎)東崎西部、岡林清重(東崎)一区、村田義正(東崎)二区、森田燦(野中)三区、東、谷田登美子(東崎)三区、西岡崎綾子(小籠)四区、吉村玉恵(甘枝)五区、辻野信子(甘枝)六区、東、中村明記(小籠)六区、西、門田陽子(甘枝)七区、東、吉村一男(小籠)七区、西、南小籠、中
- 村勢治(小籠)八区、金堂福重(甘枝)
- ▼野田 下野田、広井豊美(下野田)上野田、小松重実(上野田)西野田、公文幸重(下野田)
- ▼後免 東町、横町、西内雪子(後免町)栄町、豊永茂春(後免町)中町、門田耕喜(後免町)中ノ下、西町、川田光城(後免町)
- ▼岩村 福船、堀の内、小川泉(堀の内)東西金地、田所富美(金地)包末、徳久政直(包末)
- ▼大窪 西窪、山崎、八木、島崎千代子(大埔乙)住吉野、西野々、武市正儀(大埔乙)能間、岡本満(大埔甲)関、田井、竹中、関田時於(大埔乙)朝日町、橋田猛(大埔甲)稲吉、鈴江潤次郎(大埔甲)明見、松村治(明見)藤原、千頭利子(藤原)伊達野、北村藤子(伊達野)城陸、新川、長野正文(大埔甲)稲吉、武内永幸(大埔甲)



7月 空港拡張で拒否反応

高知空港拡張に伴う公聴会が6月5日開かれたあと、1ヵ月後の7月10日、国は全ての手続きは終わったとして決定告示をする。そして、9月26日、運輸省と県土地開発公社は覚書きを交換して本格的な用地買収にとりかかる。市議会、県議会への請願が不採択になった拡張反対市民連合(有沢実会長)は、市民大集会を開いて「恵まれた環境を守るは市民の権利。拡張阻止は子孫に残す最大の資産だ。拡張を断念するまで闘い抜く」決意を宣言。杉本市長も「市民の生命と生活を守るため、断固反対」することを表明した。

7月 日章で銅たくの舌

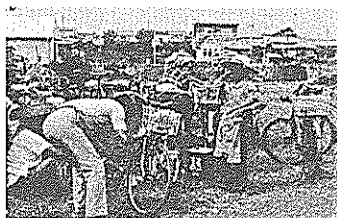


日章の「西見当遺跡」で、弥生時代の祭儀をしのばせる銅鐸の「舌(ぜつ)」が見つかった。日章小6年、末政光弘君ら数人が深さ30cmの土中から掘り出した土器、石斧(ふ)石鎌(ぞく)など、弥生式土器の中にまじっていたもの。「舌」は全国的にも和歌山、兵庫、鳥取の三県しか、これまでに発見されておらず、四国では初めてのこと。銅鐸というのは青銅製のつりがね様のもの。「舌」はひもでつる。銅鐸というのは青銅製のつりがね様のもの。「舌」はひもでつる。銅鐸というのは青銅製のつりがね様のもの。「舌」はひもでつる。



7月 岡豊・里保育所が落成

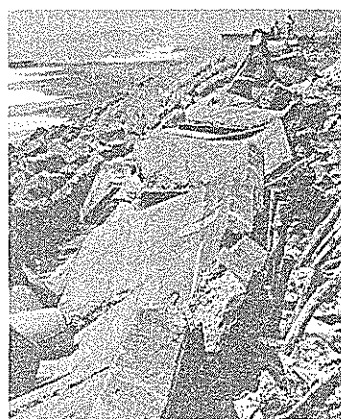
「床に傷がつくのも心配よ」と保母さんは笑顔でいう。7月20日(里)同18日(岡豊)と相ついで落成式が行われた。国の総需要抑制、工専用資材の高騰などをまともに受けての困難な施行だけに感激もひとしお。岡豊は602平方m、7,155万円130人収容。里は582平方m、1億38万円、100人収容で、ともに鉄骨ブロック平屋建て。保育所、幼稚園、障害児保育、0歳児保育など市民の関心も強い。西部保育所は着工したが、過密となっている後免・大篠保育所の新築など課題は多い。



9月 自転車のイエロー作戦

9月10日の老人の日をまえに、「老人乗用自転車黄色化運動」が始まった。おとしよりとこどもを大切に行政姿勢から、おとしよりの乗る自転車を黄色のペンキで塗ってドライバーの注意をうながし、おとしよりを交通事故から守ろうというもの。市内83の老人クラブを通じて調べた老人自転車の台数は2,603台。クラブごとに自転車を集めてもらい塗装巡回、不良車は整備点検。「黄色い自転車を見たら、まず徐行を——」と市民に訴えた。

9月 台風16号が襲来



「防災の日」の9月1日、台風16号は最悪のコースをとって市を直撃、容赦なく猛威をふるった。このため、台風14・15号のツメ跡もなまなましい久枝海岸の防潮堤は、長さ200mにわたって決壊。稲生地区では下田川の大潮が逆流。またもや泥海の洗礼を受けるなど市内全域で被害が相次いだ。対策本部の調べでは、全壊5、半壊36、床上浸水184、被害総額9億4800万円。



9月 建設大臣が現地視察

さきの台風16号で決壊した久枝防潮堤を視察するため岡建設大臣が高知入りした。久枝防潮堤は、さきの台風14・15号で一部かん没、続く16号で決壊。市と地元は台風前から防潮堤の補強を要請していたが進まず、この惨事となったもので、強力に災害復旧を要請、建設大臣を引っぱりだした。災害復旧は、来年4・5月までに5億円を防潮堤を復旧、新たに離岸堤3基の設置を約束させた。稲生の承水溝は、9月市議会で7,000万円を補正、全面改修することになった。

田中弘道(大塚) 田所良知(里改田) 島内秀虎(立田) 佐吉田定喜(廿枝)

家庭児童相談室は市役所二階にあり。日曜、祭日を除く毎日相談にこたえています。柳瀬輝彦(久礼田) 浜田弥芳(前浜)

人権についての相談 島本直治(危岩) 山崎喜一(下末松) 佐竹安志(黒滝) 岡本花実(危岩) 浜田弥芳(前浜)

社会福祉の地区会長 部北岡博(三島) 岡西部竹田広実(五区) 後免町豊永茂登(栄町) 野田前田福寿(下野田) 大篠岩村元治(域陸) 岩島崎洗一(金地) 日章松下仁(久枝) 前浜中沢信喜(前浜) 稲生橋詰利危(稲生三和) 利岡富次(片山) 十市川川義章(十市)

補導 少年のための補導員 中央高(室戸) 岡崎俊一(天行寺) 久米静彦(久礼田) 浜田良則(市農業共済(岡府) 傍士三男(東崎) 永吉節夫(小笠郵便局) 廿枝) 窪川成生(北村病院) 後免) 菅原重盛(後免) 前田貞子(後免) 中沢信喜(前浜) 横島登(田村) 黒岩顔美(稲生) 高村幸貴(岡府) 菊谷哲夫(前浜) 島井幸治(岡豊郵便局) 岡豊酒井春幸(南岡岩) 介良) 森研一(南岡岩) 大塚) 隅田道代(南岡岩) 赤岡) 東村達夫(市福祉事務所) 立田) 谷田一男(市中央福祉館) 廿枝) 笠倉小浪久(伊達野) 川端宗喜(市補導センター) 大塚) 武田義友(市補導センター) 廿枝) 吉川勇和夫(市補導センター) 大塚)

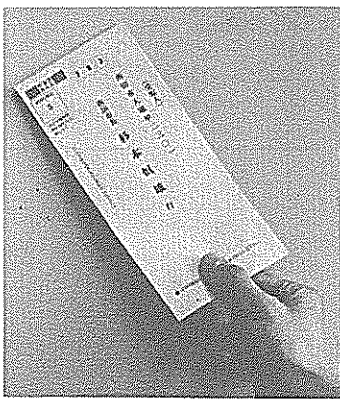
成人 新成人の感想文募集 最近の選挙や成人の日を迎え、新有権者または社会人として地方自治や国政への参加について、自分自身で経験したり、考えたり、感じたりしたことを課題に感想文を募集します。課題はその内容にそれぞれふさわしいもの。

農業 農業委員会だより 長代理 松岡幸寿、農地部会長 溝瀬正、部会長代理 沢本一男、五日に開催 会長 田村英実、会

日章小校舎改築に着手



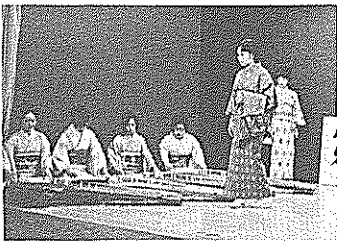
国の総需要抑制をもろに受けて延びのびになっていた日章小学校の校舎改築は、12月2日起工、米年5月末に完成の見込みとなった。同校の中校舎の西、4教室431平方は老朽がはげしく取りこわし、鉄筋2階建て886平方の校舎を建てる。一階は普通教室4、二階は視聴覚室、音楽室、理科室となる。総事業費1億1,000万円。西部保育所は総事業費1億5,100万円。11月28日起工した。また、総合社会福祉センターも12月中旬に着工の見込み。事業費1億7,900万円。



市長へ手紙を出す月間

かくれた市民の生の声を市政に生かそう——。12月を「市長に手紙を出す月間」として、市内の全世帯に料金受取人払いの封筒と便せんを配付。市民にはいろいろのタイプがあって、自分の意見を堂々と述べられる人もあれば、いいたいことがあるところから、市民の声を公平に聞いて、南国市の未来像づくりや基本計画などに生かし、生き生きとした市政をすすめていこうというもの。同時に「ゴミ袋の無料化」についてアンケート。集計には日時がかかるが結果が注目されている。

初の文化祭開かる

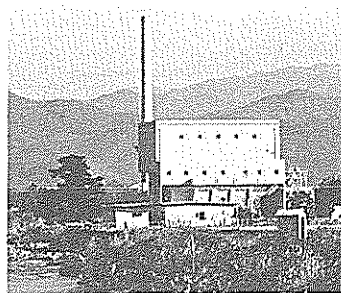


文化活動を通じて人間性の回復を——。文化、芸能を愛する人たちの熱い願いが市民運動に発展市が発足して初めての「南国市文化祭」が行われた。催しものは舞台グループ（剣詩舞、詩吟、謡曲、箏曲、尺八、音楽、日本舞踊、演劇、着物きつけ茶道）と展示グループ（華道、絵画、書道、写真、俳句、短歌）と盛りたくさん。11月24日から12月1日まで、大蔵公民館と中央公民館で行われ、多くの市民でにぎわった。

地方自治体の財政危機



国の金融引き締め、公共事業の繰り延べなどの総需要抑制策は自治体の行財政を圧迫。全国の市町村で事業がストップしたり、職員の給料が支払いきれないなど、大きな財政危機をまねいた。とくに国が支払うべきものを市民が肩代わりしている「財政超過負担」の解消を求める市町村の声は、まさに自治体財政そのものの健全な運営に対する強い要求となってきており、全国革新市長会は自治省に盛り込み自治大臣と強力な交渉をもった。



ゴミ焼却場が操業開始

市民待望のゴミ焼却場が、国分川ぞいの廿枝に完成。10月24日から操業を始めた。総事業費5億173万円。焼却炉は24時間運転で1基90'の焼却能力があるものが2基。マルチサイクロン（普通集じん器）と電気集じん器を約6,365万円で設置、ばい煙、ガス、その他の有害物を完全にシャット・アウト。このほか事務室や会議室のある管理棟、車庫、地元民のため焼却炉の余熱による温水を利用した共同浴場、管理棟内には集会用の大広間、800万円円で日本庭園も完成。用地の広さは7,632平方（約7反7畝）



12年ぶりに農委選挙

11月10日、農業委員の選挙が行われ、30人が決った。農業委員の選挙は、37年に投票で争われて以来、無投票で、今回は12年ぶり3回目。深刻化する農業問題への関心の高まりを反映して37人が立候補、選挙となったもの。当日の有権者数12,899人。また、農協、農業共済組合から5人、市議会推選の学識経験者5人、あわせて10人も決った。

建築

最近、違反建築による苦情が多くなっています。建物の新築、増築、移転などをする場合、建築確認申請を市役所の建築係に出して確認をうける必要があります。

建築確認申請を

南国市消防吏員募集

- △受験資格・昭和25年4月2日から昭和32年4月1日までに生れた男子で、高校卒業程度の学力をもち、身心強健なもの。
△受験受付・市役所管理課職員係にある受験願書に記入の上、昭和50年1月31日までに職員係へ提出。
△試験方法と場所・高校卒業程度の筆記試験と身体検査を南国市役所で。
△試験日時（第1次試験）昭和50年2月17日（月）午前9時
△採用人員・若干名
△採用期日・昭和50年4月1日付

国民年金の保険料

一カ月千円に

年金の給付に必要な費用は、かけ金と国庫負担金でまかなわれておりますが、これら引きあげられた年金との均衡をたもつため、一月から、一ヶ月千円に改定されます。

二十歳になったら国民年金に

二十歳になると、その日から成人として多くの権利が与えられ義務が課せられますが、国民年金に加入することもその一つです。国民年金制度は、年をとったとき、けがをしたり、一家の働き手が死亡したりしたときに、老令年金、障害年金、母子年金などを支給して本人やその家族の生活を保障するために、加入者全員が協力しあって保険料を積みため、さらに国も保険料の半額負担を行なっているものです。

五十万円を香典返し

東崎の岡田孝司さんから、亡くなられた父、藤吉さんの香典返しとして現金五十万円が「社会福祉のために」と届けられました。市では後免野田小と社協で活用します。

病気見舞いのお返しは全廃ときました

日	一般・衛生行事	日	一般・衛生行事
11(土)	不燃物の収集(篠原、明見)	25(土)	不燃物の収集(辰岩、上合)
12(日)	休日在宅医・小栗医院(十市) 5-8405	26(日)	休日在宅医・柴田外科(大畑) 4-3412
13(月)	不用犬買上げ・9.30~10.00市水道局前 不燃物の収集(物部)	27(月)	不燃物の収集(圍府、岩)
14(火)	生ワク・1.30~三和公民館、領石支所 後免乳児検診・1.30~2.00中町公民館(3ヶ月~1年) 不燃物の収集(稲生)	28(火)	婦人ガン検診・1.30~2.00農協病院 不燃物の収集(笠ノ川、八幡、小蓮、定林寺、滝本、蒲原)
15(水)	成人式・10.00市民体育館 献血・成人式会場(一般の人もご協力お願いします。) 休日在宅医・東川整形外科(大畑) 3-3261 不燃物の収集・後免(西町、栄町)	29(水)	領石乳児検診・1.30~2.00領石支所(9ヶ月~1年3ヶ月) 婦人ガン検診・1.30~2.00農協病院
16(木)	生ワク・1.30~日章公民館、大篠公民館 不燃物の収集(陣山、三島、上末松、下末松、西山、上廿枝、西島、古市)	30(木)	婦人ガン検診・1.30~2.00農協病院
17(金)	生ワク・1.30~中央福祉館 不燃物の収集・野中1区~8区、南小籠、北小籠(新年団地を含む)	31(金)	婦人ガン検診・1.30~2.00久礼田農協支所 すわらじ劇団公演・1.30~市民体育館(小、中学生対象)
18(土)	不燃物の収集(宇田、東崎、東部、西部、中部、折年)	1(土)	不燃物の収集(田村)
19(日)	休日在宅医・吉川診療所(稲生) 4-3183 南国市卓球選手権・10.00~市民体育館	2(日)	第13回農協訪問駅伝大会・10.00~市内 休日在宅医・岡豊病院(岡豊) 0888-66-2345
20(月)	不燃物の収集(野田)	3(月)	不燃物の収集(十市)
21(火)	不燃物の収集・後免(東町、横町、中町、中ノ丁)	4(火)	不燃物の収集(里改田、片山) 文化財講座(南国市にある荘園について)・1.30~3.30市役所大会議室
22(水)	領石乳児検診・1.30~2.00領石支所(3ヶ月~8ヶ月) 市町村ブロック別同和教育研修会・9.30~市役所大会議室 不燃物の収集(中島町、沖、三島、吉田、常通寺、江村小籠)	5(水)	不燃物の収集(浜改田)
23(木)	大篠乳児検診・1.30~2.00大篠公民館(3ヶ月~6ヶ月) 不燃物の収集(植田、久礼田)	6(木)	不燃物の収集・前浜(下島里、下島浜、久枝を含む)
24(金)	大篠乳児検診・1.30~2.00大篠公民館(7ヶ月~1年) 不燃物の収集(植野、領石)	7(金)	第13回南国市教育研究大会・大篠小学校・大篠公民館その他 不燃物の収集(立田)
		8(土)	不燃物の収集(篠原、明見)
		9(日)	休日在宅医・上村医院(里改田) 5-8286
		10(月)	不燃物の収集(物部)

1月31日は……県市民税(49年度4期分)、国保税(5期分)の納付期限です。忘れないようお早めに。
不用品の交換会……1月19日~23日南国市商工会で。

あけましておめでとうございます 広報委員会

委員長	山本 高一(医師・後免)	委員	田中 隆夫(市民課長・浜改田)
副委員長	藤本 茂樹(建設業・田村)	"	神田 彰(農業委員会・浜改田)
委員	山崎 俊雄(学校長・東崎)	事務局	
"	岡崎 俊一(農林業・天行寺)	企画財政課	(広報公聴係)
"	浜田 弥芳(連合婦人会長・前浜)	島内日出見	井上 真実
"	森 武司(教育研究所長・大畑)	松山 家俊	中沢 孝夫
"	竹内富二枝(保育・稲生)	沢本 英世	

市連合婦人会